

総義歯, インプラント オーバーデンチャー (IOD) & インプラント固定性補綴物を考える
 Consideration for Complete Denture prosthetics, Fixed Removable Implant Prosthetics

第3回 JDA 学術講演会

2011年12月11日(日)



Jiro Abe, DDS



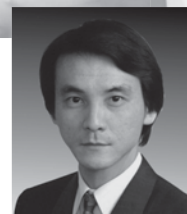
Kenji Kimura, CDT



Stefan Holst, DDS



Yukio Kameda, DDS



Jyoji Tanaka, DDS



Yoshihiro Saito, DDS



Katsushi Sato, DDS

近年、固定性インプラント補綴から、外科的侵襲が最小で術後トラブルに対応し易いインプラントオーバーデンチャーが世界中で脚光を浴びている。一方、インプラントを必要としない無歯顎者も多く、上下顎の吸着義歯を装着することで十分な満足が得られていることも事実である。すべての補綴理念が“安全で失敗のない治療が歯科の明るい未来を築く”ことに基づいていることに違いはない。そして現在、すべての補綴物に製作の簡単精密化が求められ、インプラント上部構造に関してはCAD/CAM、総義歯に関してはシステマティックなBPSの臨床が増加している。参加者の皆様にとって、総義歯やインプラント補綴について再考するよい機会になるであろう。

CAD/CAM：コンピュータを活用した補綴物の製作技術

BPS：Bio-functional Prosthetic System (生体機能補綴機構) アメリカ歯科大学49校中23校が教育プログラムに取り入れられている義歯製作システム



2011年12月11日(日) 9:30 ~ 16:30



ベルサール九段

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-8-10



歯科医師 歯科技工士 臨床研修医

20,000 円 10,000 円 5,000 円



定員 200 名



下記申込書にご記入頂き、FAXにてお申し込みください。
お申し込みを確認次第、受講料の振込先をご案内致します。



Ivoclar Vivadent (株) TEL:03-5844-6191

※お申し込みは FAX でお願いします。

1. CAD/CAMを用いたインプラント上部構造物の素材と設計
DT 木村 健司
2. インプラントとCAD/CAMを応用した無歯顎患者への補綴修復
Dr. Stefan Holst
(昼休み) テーブルクリニック
Dr. 齋藤 善広 / Dr. 佐藤 勝史
3. インプラントオーバーデンチャー補綴における咬合
Dr. 亀田 行雄
4. リジッドIODとノンリジッドIODの考察とアタッチメント選択
Dr. 田中 譲治
5. 吸着総義歯 vs インプラントオーバーデンチャー
Dr. 阿部 二郎

Programs

協賛 株式会社モリタ / ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社 / Ivoclar Vivadent 株式会社

FAX : 03-5844-4848 第3回 JDA 学術講演会 参加申込書

ご氏名: 歯科医師 歯科技工士 臨床研修医

ご住所:〒

ご勤務先名: TEL :

E-mail: FAX :